

再ビはなうどニ就テ

雜件

○再ビはなうどニ就て

山口縣立德基高等女學校教諭

小 田 常 太 郎

我ガ畏敬スル斯界ノ偉人東京帝國大學農科大學教授白井理學博士ハ余ガはなうどノ記ヲ作ルニ際シ植物學雜誌ノ同博士ノ記事ヲ引用シタルニ對シ其後博士ノ調査セラレタルモノヲ態々書信ヲ寄セテ懇篤ニ教示ヲ垂レ給ヘリ蕪稿ノ閱覽ヲ賜ハルスラ已ニ光榮至極ナルニ斯カル恩情ニ對シテ感激セザルヲ得ズ謹デ同博士ニ謝意ヲ表シ且ツ其全文ヲ掲ゲ拙稿ヲ訂正ス

前略、植物研究雜誌第一卷第八號御登載相成候「はなうど」の説中御引用相成候蝦夷草木圖説の著者は其後詮索の結果一本の跋に幕府西丸御門守衛吏小林源之介自身目睹寫生して官に進上したるものとの記相見え候是寛政六年の事に候云々

○雜 件

- 第八號ノ正誤 ○(266)頁、左ヨリ九行 チヤバン ハ チヤンバ
- 第九號ノ正誤 ○(267)頁、左ヨリ五行 開化 ハ 開花 ○(266)頁并ニ(267)頁、圖下橫行 六年生 ハ 五年生 ○(268)頁圖下橫行 五年及ビ六年生雜植 ヲ 五年生 ト改ム
- 本誌ハ昨大正六年中ニ其第一卷ヲ完結サセシガ爲メニ第十二號冊マデ出版スベキ豫定デアッタガ私ガ神戸へ行キナドシテ閑ヲ得ザリシ爲メニ此豫定ノ事ヲ遂行スルコトガ出來ズ遂ニ不得已第十、十一、十二號ノ三冊ヲ本年ヘ持テ越スコトニナツタ本年ハ此繰リ越シノ三冊ト本年分ノ十二冊都合十五冊ヲ首尾能ク出版シテ購讀者諸君ノ眷顧ニ酬イ度ト希念シテ居ル諸君ハ何卒尙本誌ヲ御知人間ニ紹介セラレテ其講讀ヲ勧誘セラレ永ク本誌ヲシテ其出版ヲ繼續セシメラレンコトニ御援助ヲ賜ハランコトヲ偏ニ懇願スル
- 本誌帳簿ノ整理困難ニ付未納ノ雜誌代ハ此際至急ニ御拂込ミアランコトヲ切望スル